

ようこそ野田小学校へ

平成30年4月
さいたま市立野田小学校
校長 小林 達哉

本校は旧国道122号線（日光御成街道）沿いにあり、見沼田んぼを望む緑豊かな大地に建っています。学区内には寺社が多く、将軍の日光社参に関する伝説や歴史的な建造物・文化財が多く残っている地域です。

校舎の西側には、見沼代用水の東縁が流れ、その流れに沿って見沼ヘルシーロード（遊歩道）が整備されています。緑を求めて散策する人々やランニング、ウォーキングを楽しむ人々が多く、春には桜、秋には彼岸花が咲き、行き交う人々の目を楽しませてくれます。

さらに、学区内には最盛期には、約30,000羽ものサギが棲息していたと言われる野田のサギ山を記念した「さぎ山記念公園」があります。激減してしまいましたが、今でも見沼田んぼで時々、サギを見かけることがあります。

学区の大半は市街化調整区域で、明治6年の代山学校の創立以来、145周年を迎えた歴史の中で、保護者の世代はもとより、その上の祖父母の世代も野田小学校の卒業生というご家庭も多くあります。そのようなご家庭を含めて、地域・保護者の皆様には、毎年の環境整備作業や花壇の植栽、種々の学校行事など、地域と一体となった教育環境の整備、充実にご協力をいただいています。また、地域の方が講師となり、全校田植え、全校稲刈りをはじめとして、サツマイモ、ラッカセイ、クワイ、米、サトイモなどの栽培活動にも全校で取り組んでいます。まさに、地域が学校の学びのフィールドとなって、本校の教育活動を支えていただいています。



全校田植え



全校稲刈り



サツマイモ栽培



ラッカセイ栽培



クワイ栽培



イネの脱穀



サトイモ栽培

学校教育目標は『活力にあふれた学校 ○がんばる子 ○やさしい子 ○学びつづける子』です。「活力」とは、活動の源泉となる生命力です。どんなことがあっても、元気に動き出そうとするエネルギーにあふれた学校を目指し、がんばる子、やさしい子、学びつづける子を育成してまいります。

今年度は、全校児童168名、1年生から6年生まで、すべての学年が単学級の小規模校です。「地域は学校 大人はみな教師」をモットーに、地域・保護者の皆様とともに「あふれる笑顔 光る汗」を体現する子どもの育成を目指してまいりますので、ご理解、ご協力をお願いいたします。